

異文化・多文化での暮らしが 中根千枝さんを作ったのだ 研究のオリジナリティーと 人間的魅力の由来について

講師：清水展氏（関西大学 政策創造学部 特任教授）

日時：2023年6月15日（木）13:00-14:30

場所：津田塾大学 小平キャンパス 1号館1111教室



◆ 中根千枝 ◆

社会人類学者。1926年東京生まれ。津田塾専門学校（現津田塾大学）を卒業後、東京大学文学部東洋史学科、同大学院を卒業。1953年からインドに留学し、北東部の山岳地帯でフィールドワークを実施。女性で初めて東京大学教授に就任し、学術系としては女性初となる文化勲章を受章するなど、女性研究者のパイオニアとして活躍した。2021年、94歳で死去

◆ 清水展 ◆

東京大学大学院社会学研究科文化人類学課程入学。中根千枝先生を指導教員とする。1980年東京大学東洋文化研究所助手になり、中根先生の同僚として指導と薫陶を受ける。以後、九州大学教養部助教授、同大学大学院比較社会文化研究院教授、京都大学東南アジア研究所教授を経て、現職に至る。第11回日本文化人類学会賞および第107回日本学士院賞受賞。

* 多文化・国際協力の学び（1）の講義中に実施します。
受講生以外の方や学外からのご参加も歓迎します。

主催 多文化・国際協力学科